

食事・運動メニューの自律的提案機能を持つ統合的ダイエット支援システムの提案

開発者： 公立はこだて未来大学 博士一年 大宮健太

PM: 安村 通晃 プロジェクト管理組織: 財団法人国際メディア研究財団

食事制限などのダイエットの面倒な作業をサポートするためのソフトウェア

—— 忙しくて、外食に頼りがち。 そんな一人暮らしの貴方に。

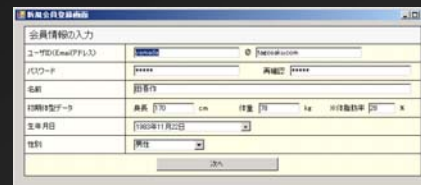
食事制限の手順はこんなに面倒・・・

摂取栄養素基準値の計算

個人の身長、年齢、体重、性別をもとに、データブックなどを調べて、適正体重での栄養摂取基準を算出する



新規登録



身長、体重、年齢など、ダイエットに関する情報を入力する。目標体重とダイエット期間を設定。

食事内容の記録と栄養素チェック

記録した食事内容からカロリーブックなどを参考にして摂取栄養素を計算



記録と栄養素チェック



実際の食事内容を記録し、栄養素のグラフ化で、結果を確認できる。

摂取栄養素基準値に合った献立作成

無数にある料理の中から、自分に合った栄養素を摂取できる組み合わせをたくさん考える。しかも、好き嫌いや、いろんなメニューを考えて、提案したい。



提案と選択・決定



複数の提案の中から、自分に合ったものを選択。選択した提案のカスタマイズも可能。

履歴で今まで摂取した栄養素の遷移を確認することで、ダイエットの成果を一目でチェック

今までのソフトウェアでは、
食事提案機能を備えたダイエット支援システムはなかった。

このシステムでは、こういった面倒な手間を
上記以外の様々な機能を使って省く事ができます。